

ALL JAPAN EV-GP SERIES 2020 ROUND 7

10th Anniversary

第7戦 | 全日本 富士 EV 50kmレース大会

2020年11月14日(土) 雨天
決行 富士スピードウェイ

主催: 日本電気自動車レース協会 (JEVRA)

大会後援: 東京中日スポーツ



災害用
充電車

T救号

普段はEV充電車、緊急時には電源車に!!

～仕様により様々なアジャストが可能です～



■車両スペック

車両	日野デュトロ(N04C)
搭載発電機	HMG (hybrid magnetic generator) × 3基
発電機搭載箇所	追加コンプレッサー取付部×1基・フライホイールPTO部×2基
発電機出力容量	DC300V—50A 15kVA (発電機1基あたり)
搭載バッテリー	東芝製 SCiB 2P12S × 10 個直列
バッテリー容量	DC300V—40A 12kVA
Total 出力容量	DC300V—190A 57kVA (発電機3基+バッテリー)
搭載充電器	DCJ503D4AUF(デルタ電子製)・True-G50(Milla-E50 菊水電子工業製)
出力電圧	DC12V / DC24V / DC300V / AC100V / AC200V(3φ) ※出力電圧は仕様により任意に変更可能

東洋電産株式会社

東洋電産株式会社 千本工場

〒410-0855 静岡県沼津市千本緑町三丁目13番地

TEL:055-962-5085

シリーズ・チャンピオン・チーム 最高額1,680万円!!

「2021 ALL JAPAN EV-GP SERIES」開催のご案内

日本電気自動車レース協会(JEVRA)は、2010年に地球温暖化防止と電気自動車(EV)産業発展及び優秀な人材育成を目的に設立し、2021年で12シーズン目を迎えます。

昨今の地球温暖化が原因と思われる台風の巨大化や自然災害の拡大など、地球規模で気候変動への懸念が深まっている中、JEVRAでは、この現状を少しでも改善する為に「環境に優しいモータースポーツ」である「EVレース」を通じて二酸化炭素(CO2)の削減とEV産業の開発スピードを加速させるために「開発支援金」を支給することで微力ながら地球温暖化防止に向けての活動を支援して参ります。

以上の趣旨により「ALL JAPAN EV-GP SERIES」を開催しますので、ご賛同いただける方のご参加をお待ちしております。

■ レース日程	全7戦(日程調整中)						
■ 開催場所	岡山国際サーキット 袖ヶ浦フォレストレースウェイ 富士スピードウェイ 筑波サーキット スポーツランドSUGO ツインリンクもてぎ ※2戦開催地有り						
■ 競技規則(予定)	「2020 全日本 電気自動車グランプリ シリーズ競技規則」に準ずる						
■ レース距離	50Km～100Km(予定)						
■ 参加車両	電気自動車(EV)／水素電気自動車(FCV) ※ハイブリッドは参加不可						
■ 参加料	① DEVELOP CLASS (開発支援金支給対象) ※チーム登録制(ドライバー変更可) 40万円／1大会 × 7大会 = 280万円(税別) ※2021年1月11日～29日までに一括でお支払い頂いた先着30台まで ② ENTRY CLASS (支援金支給対象外) ※ドライバー登録制(ドライバー変更不可) 5万円(税別)／1大会 ※毎レースお支払い頂きます						
■ 開発支援金 (シリーズ総合のみ)	参加台数	5台(例)	10台(例)	15台(例)	20台(例)	25台(例)	30台(例)
	1位	¥2,800,000	¥5,600,000	¥8,400,000	¥11,200,000	¥14,000,000	¥16,800,000
	2位	¥1,400,000	¥2,800,000	¥4,200,000	¥5,600,000	¥7,000,000	¥8,400,000
	3位	¥1,050,000	¥2,100,000	¥3,150,000	¥4,200,000	¥5,250,000	¥6,300,000
	4位	¥700,000	¥1,400,000	¥2,100,000	¥2,800,000	¥3,500,000	¥4,200,000
	5位	¥560,000	¥1,120,000	¥1,680,000	¥2,240,000	¥2,800,000	¥3,360,000
	6位	¥490,000	¥980,000	¥1,470,000	¥1,960,000	¥2,450,000	¥2,940,000
	合計	¥7,000,000	¥14,000,000	¥21,000,000	¥28,000,000	¥35,000,000	¥42,000,000
※参加台数により開発支援金額は変わります。							

※参加台数により開発支援金額は変わります。

100kW
2出力同時充電

世界標準
OCPPスマート
チャージング

小型化による
設置面積の削減と
コストの低減



新製品

EV/PHEV用 100kWDC充電器 EVHJ104シリーズ

- 最大定格出力100kW
- 世界最小・最軽量クラスの省スペース設計
- CHAdeMO、CCS1/CCS2に対応可能
- 決済・クーポン発行サービス「EZQC」対応
- クラウドサービス対応



サービス
エリア



駐車場



充電サービス
ステーション



商業地域



運輸・輸送
ハブ

デルタ電子株式会社

〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-14 TEL:03-5733-1111
<http://www.delta-japan.jp> e-mail: jpmarketing@deltaww.com

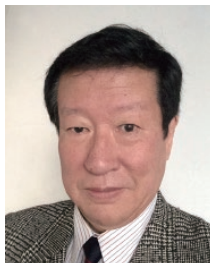
 **DELTA**
Smarter. Greener. Together.

2020 ALL JAPAN EV-GP SERIES ROUND.7

全日本 富士 EV 50Kmレース大会

MESSAGE

開催のご挨拶



日本電気自動車レース協会 (JEVRA)

理事長 **水野 雅男**
Masao Mizuno

2010年3月に設立してお陰様で10周年目を迎えました日本電気自動車レース協会 (JEVRA) は、[地球環境問題に対する意識改革]の推進および[電気自動車 (EV) の進化・普及促進]を目指して、電気自動車 (EV) レースを富士スピードウェイを舞台に50Kmで開催致します。

JEVRAは、一刻も早く解決していかなければならない地球環境問題を「EVレース」を通じてエコロジー (ECO) の推進と、最良のEVの開発のスピードを速めるための「Proving Ground (開発・実証の場): レース」の提供で、微力ながらお手伝いをさせていただきます。

現在の素晴らしいクルマは、日本では約50年前にスタートしたモータースポーツフィールドで誕生し、磨き抜かれ、自動車技術へのフィードバックは「レース場」から生まれたと言っても過言ではありません。

将来、日本発のカッコいい世界一のEVが産まれるべく、開発・実証の場を提供して参りますので、まだまだ「揺籃期」のEVですが、趣旨ご賛同いただき、広くご支援を賜りたくお願い申し上げます。

また、今大会は世界中で猛威を振るっております新型コロナウイルス感染の対策を可能な限り行いますのでご理解ご協力を賜りますようお願い各位にはお願い申し上げます。

2020 CALENDAR

第1戦	5月30日(土)	50km	袖ヶ浦フォレストレースウェイ/千葉県
第2戦	6月21日(日)	50km	筑波サーキット/茨城県
第3戦	7月5日(日)	50km	スポーツランドSUGO/宮城県
第4戦	8月9日(日)	55km	筑波サーキット/茨城県

第5戦	9月12日(土)	55km	袖ヶ浦フォレストレースウェイ/千葉県
第6戦	10月4日(日)	60km	筑波サーキット/茨城県
第7戦	11月14日(土)	50km	富士スピードウェイ/静岡県

TIME SCHEDULE

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
参加受付 (34番 PIT)		45 EV 15'										
ブリーフィング (1番 PIT 2F)			35 EV 20'	55								
車両検査 (車検場)		10 EV/RSC 40'	50'									
公式予選				EV 45 15'								
充電												
スタート進行										EV 15 15'		
決勝										15 EV 11Laps 50'		
表彰式 (34番 PIT)											10 EV 15' 25'	

※タイムスケジュールは天候その他の理由により変更になる場合がありますので予めご了承下さい。

ORGANIZATION

- 開催日 令和2年11月14日(土)
- 会場 富士スピードウェイ/静岡県
- レース距離 50km (4.563km×11周)
- 主催 日本電気自動車レース協会 (JEVRA)
- 組織 理事長 水野 雅男
理事 舘 信秀
理事 田嶋 伸博
理事/事務局長 富沢 久哉
- 大会協賛 株式会社ブリヂストン
住友ゴム工業株式会社
横浜ゴム株式会社
東洋電産株式会社
株式会社繁原製作所
デルタ電子株式会社

- 特別会員 電気自動車普及協議会 (APEV)
EVオーナーズクラブ (EVOC)
- 大会後援 東京中日スポーツ
株式会社ブリヂストン
住友ゴム工業株式会社
横浜ゴム株式会社
日本道路株式会社
東洋電産株式会社
株式会社繁原製作所
デルタ電子株式会社
株式会社交通タイムス社
株式会社日本ヴェーテック
株式会社トムス
株式会社アクセル
(敬称略/順不同)
- JEVRA 賛助会員



日本電気自動車レース協会 (JEVRA)
〒157-0067 東京都世田谷区喜多見 2-6-30
株式会社 M&T プランニング内
TEL.03 (6411)0092

[プログラム]
デザイン: Tecmag

安心感で選ぶなら ウェット「a」

雨の日に「a」と「c」では、こんなに違う。



ウェットグリップ性能グレードが違くと、雨の日の制動距離が変わります。

雨に強いウェット性能「a」ラインアップ



YOKOHAMA



2020 ALL JAPAN EV-GP SERIES

ROUND.7

全日本 富士 EV 50Kmレース大会

ENTRY LIST

エントリー：参加13台

No.	ドライバー	クラス	車 名	電池 / 容量	モーター出力	タイヤ	エントラント	代表者
0	千葉 栄二	EV-1	TAISAN UP TESLA 3	Li/75kWh	360kW	YH	Team TAISAN	千葉 泰常
1	地頭所 光	EV-1	TAISAN 東大 UP TESLA 3	Li/75kWh	360kW	DL	Team TAISAN 東大	千葉 泰常
3	廣瀬 浩明	EV-3	RED LEAF	Li/40kWh	110kW	BS	廣瀬浩明	廣瀬 浩明
6	大野 博美	EV-R	千葉県自動車大学校ノート ePOWER	-	80kW	BS	ONO RACING	大野 博美
7	大橋 逸夫	EV-2	ブルースイッチ@リーフe+	Li/62kWh	160kW	YH	シンクマークコーポレーション	国沢 光宏
8	八代 公博	EV-1	idlers Model3	Li/75kWh	360kW	YH	idlers	八代 公博
18	石井 昌道	EV-R	TokyoNextSpeed eパワー	-	80kW	BS	Tokyo Next Speed	石井 昌道
19	藤田 広一	EV-R	9th チャレンジノート e-POWER	-	80kW	BS	ロンリーレーシング	藤田 広一
28	飯倉 雅彦	EV-C	ウエルマー☆ビルズ☆EVミラ	Li/32kWh	135kW	DL	ウエルマー(株)	繁原 秀孝
33	TAKAさん	EV-1	適当LifeアトリエModel3	Li/75kWh	360kW	YH	スエヒロRC	鈴木 淳
39	金沢 秀好	EV-C	ウエルマー☆ビルズ☆FT86EV	Li/36kWh	145kW	DL	ウエルマー(株)	繁原 秀孝
55	廣瀬 多喜雄	EV-R	ノート e-Power Nismo S	-	100kW	DL	オイラクレーシング	廣瀬 多喜雄
88	レーサー鹿島	EV-2	東洋電産・LEAF e+	Li/62kWh	160kW	YH	東洋電産株式会社	伊藤 晃

[クラス] EV-1=モーター出力201kw以上 / EV-2=151Kw以上201kw未満 / EV-3=101Kw以上151未満 / EV-4=101kw未満 / EV-C=市販車改造(出力自由) / EV-F=燃料電池車両(FCV) / EV-R=レンジエクステンダー / EV-P=プロトタイプ
[タイヤ] BS=ブリヂストン / DL=ダンロップ / YH=ヨコハマ [電池] Li=リチウムイオン電池

POINT RANKING

総合	順位	氏 名	Rd.1 袖ヶ浦	Rd.2 筑波	Rd.3 SUGO	Rd.4 筑波	Rd.5 袖ヶ浦	Rd.6 筑波	Rd.7 富士	TOTAL	クラス	順位	氏 名	Rd.1 袖ヶ浦	Rd.2 筑波	Rd.3 SUGO	Rd.4 筑波	Rd.5 袖ヶ浦	Rd.6 筑波	Rd.7 富士	TOTAL
	1	地頭所 光	20	20	20	20	—	20		100	EV-1	1	地頭所 光	20	20	20	20	—	20		100
	2	TAKAさん	15	15	15	15	20	12		92		2	TAKAさん	15	15	15	15	20	12		92
	3	千葉 栄二	12	8	10	8	12	15		65		3	千葉 栄二	12	10	12	12	12	15		73
	4	レーサー鹿島	—	10	12	12	8	8		50		4	木村 龍祐	10	8	10	-	-	-		28
	5	小野津 博之	—	12	—	—	—	10		22		5	小野津 博之	-	12	-	-	-	10		22
	6	廣瀬 多喜雄	6	2	6	4	0	4		22		6	井土 智洋	-	-	-	-	15	-		15
	7	木村 龍祐	3	6	8	—	—	—		17		7	青木 拓磨	-	-	-	-	10	-		10
	8	井土 智洋	—	—	—	—	15	—		15	EV-2	1	レーサー鹿島	-	20	20	20	20	20		100
	9	廣瀬 浩明	8	0	—	6	—	0		14		2	金子 高志	-	15	-	-	-	-		15
	10	大野 博美	4	0	4	—	2	3		13		//	国沢 光宏	-	-	-	15	-	-		15
	11	石井 昌道	10	1	—	—	—	—		11		//	田宮 駿	-	-	-	-	15	-		15
	12	国沢 光宏	—	—	—	10	—	—		10		//	岩岡 万梨恵	-	-	-	-	-	15		15
	//	青木 拓磨	—	—	—	—	10	—		10	EV-3	1	大野 博美	15	15	-	-	20	20		70
	14	田宮 駿	—	—	—	—	6	—		6		//	廣瀬 浩明	20	20	-	-	-	-		40
	//	岩岡 万梨恵	—	—	—	—	—	6		6	EV-C	1	金沢 秀好	-	-	-	-	20	-		20
	16	金子 高志	—	4	—	—	—	—		4		2	飯倉 雅彦	-	-	-	-	15	-		15
	//	金沢 秀好	—	—	—	—	4	—		4	EV-F	1	金井 亮忠	-	20	-	-	-	-		20
	18	金井 亮忠	—	3	—	—	—	—		3		1	廣瀬 多喜雄	15	20	20	15	15	20		105
	//	飯倉 雅彦	—	—	—	0	3	—		3	EV-R	2	石井 昌道	20	15	-	-	-	-		35
20	藤田 広一	—	—	—	0	1	2		3	//		藤田 広一	-	-	-	-	20	15		35	
										4		廣瀬 浩明	-	-	-	20	-	-		20	
										5		大野 博美	-	-	15	-	-	-		15	

トランスミッションを 自社で製作する技術力

Shigehara Ink.

高性能歯車加工技術

3D 加工技術

検査・測定技術

繁原製作所では、オーダー1台からあらゆる車両に向けたミッションの製作が可能です。全ての工程(設計・生産・検査)を弊社で一貫して行うことで、お客様の部品の生産を、試作・小ロットから対応することができます。また、当社が保有する加工技術を駆使し、自社開発の電気自動車(EV)実証実験車両による航続距離テストやEVサーキット走行を通じて技術向上に努めています。JEVRAが開催する全日本EVレース大会において、シリーズチャンピオンを3年連続で獲得しました。



2020 ALL JAPAN EV-GP SERIES ROUND.7

全日本 富士 EV 50Kmレース大会

環境に優しい 電気自動車(EV)レース

2010年にスタートして10周年目を迎えた「日本電気自動車レース協会(JEVRA)」が主催する“地球環境”に優しいモータースポーツがEVレースだ。走行中の二酸化炭素(CO2)の排出をゼロにし、地球温暖化を抑える優しいEVレースは、これからの新しいモータースポーツとして世界中で注目されている。新しい時代を牽引するEVを「レース」というフィールドで競い合うことにより互いの性能を鍛え上げて技術開発のスピードアップと市販車へのフィードバックを目的にEV-GPシリーズは開催される。最終戦は13台による戦いが富士スピードウェイをステージに50Km(11周)で行われる!!

EVによる 8クラスによる戦い

EV-GPシリーズは、全部で8クラスに分かれて戦いが行われる。EV市販車クラスは、駆動モーター最大出力によって4クラスに分かれる。2020年度から市販車クラスのモーター出力が変更になった。総合優勝争いに一番近いのが、EV-1クラスで201kW以上のテスラモデルS、テスラモデル3、ジャガー i-Paceなどだ。EV-2クラスは、151kW以上201kW未満で今回の対象車種は日産リーフe+ (160kW)のみとなる。EV-3クラスが101kW以上151kW未満で日産リーフ

(110kW)が対象車種となる。EV-4クラスは101kW未満で、旧型リーフ(80kW)、i-MiEV(46kW) やスマートEV(55kW)だ。市販車のエンジンをモーターに転換したEV-C(コンバート)クラス(出力自由)と、開発もしくはレース専用に製作されたEV-P(プロトタイプ)クラス(出力自由)がある。EV-Fクラスは燃料電池車(FCV)と、“エンジンで発電する”EV-R(レンジエクステンダークラス)の走りに注目したい。以上の8クラスがそれぞれのクラスで勝負を競い合うことになる。

「第7戦」富士ラウンドの見所

EV-1 クラス

モーター出201kW以上

第6戦の筑波は1~3位が0秒681秒でゴールするという大激戦を演じたテスラモデル3の3人(地頭所光/千葉栄二/TAKAさん)の“最終決戦”に大注目だが、八代公博が同じくモデル3で初出場するので何処までトップグループに迫れるかに期待したい!!



EV-2 クラス

モーター出151kW以上
201kW未満

第2戦から負け知らずの5連勝をしているレーサー鹿島に今回初登場のラリーースト/大橋逸夫が挑戦するのでクラス優勝の行方が楽しみだ!!



EV-3 クラス

モーター出力101kW以上
151kW未満

今回は昨年の同クラスチャンピオンの廣瀬浩明のみの参戦だがどこまで上位に食い込めるかに注目したい!!



EV-4 クラス

モーター出力101kW未満

今までは“軽自動車”クラスだったが今年からは色々な車種のクラスバトルがみられるので楽しみだ!



EV-C クラス

市販車にモーターと
バッテリーに変換した車両

EV-C(コンバート)クラスは、市販車ベースのエンジンをモーターとLiバッテリーに変換させ「EV」に改造した車両による争いになるが、金沢秀好FT86EVと飯倉雅彦ミラEVだが、総合優勝争いにどこまで食い込めるかに期待したい!!



EV-F クラス

燃料電池車両

今回はエントリーが無いが、水素を燃料とした燃料電池(FCV)車両の走りに注目したい!



EV-R クラス

レンジエクステンダー

レンジエクステンダーは“エンジンで発電する”新しい発想の車両だ。このクラスの対象は、BMW i3 REXと日産ノート e-POWERの2車種となるが、今回はノート e-POWERでシリーズをリードする今期から参戦のNISMO Sを操る廣瀬多喜雄に大野博美/石井正道/藤田博一の3名がクラス優勝を競うので注目だ!!



EV-P クラス

開発車両もしくは
レース専用車両

開発車両/レース専用車両のクラスだが、“未来のEV開発”の為に、カーメーカーからの参戦を期待したい!



事故のない 毎日をつくりたい。

ダンロップがつくっているのは、タイヤです。

でも、タイヤを通していちばんつくりたいものは、

交通事故のない今日、そして明日。

どんな道でも、どんな時でも

安全で安心な未来のタイヤを目指す

SMART TYRE CONCEPT とともに、

この世界から交通事故をなくしたい。

難しいことです。でも、あきらめたくない。

わたしたちは本気です。

どんな道でも、

どんな時でも。



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

0120-39-2788 <https://tyre.dunlop.co.jp/>

大切な人を守るため、**タイヤの空気圧チェック**をよびかけています。
空気入りタイヤを実用化したダンロップの責任だから。

SMART TYRE CONCEPT
スマート タイヤ コンセプト





Q-VEC
6kW



EV/PHEV 用 AC チャージャー

- 人間工学に基づいたスタイリッシュなデザイン
- バックエンドサーバーとのイーサネット通信
- 防塵防水規格:IP55、耐衝撃性:IK08 (IEC 62262)
- 6kWの大出力
- デマンドコントローラ対応:EVUJ100 (オプション品)

アプリケーション



充電サービス
ステーション



駐車場



住宅



商業施設



運輸・輸送ハブ

デルタ電子株式会社

〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-14 TEL:03-5733-1111
<http://www.delta-japan.jp> e-mail: jpmarketing@deltaww.com





限界を楽しめ。

Into The Zone

あきらめることはしない。妥協することもない。私の走りには、高揚と挑戦という私だけの楽しみがある。

競うのではなく、自らの心に挑む。

思い描いていた境界や限界が、溶解していく。そのとき、走る喜びが、全身を駆け抜ける。

スポーティーなドライビングを愛する者だけが知る、至福のとき。

POTENZA。その走りはいま、新しいスポーツの世界を拓く。

POTENZA

さらなる高みに到達した、
プレミアムPOTENZA

POTENZA
S007A



幅広い車種に対応する、
スタイリッシュPOTENZA

POTENZA
Adrenalin **RE004**



最速へのこだわりが生んだ、
リアル・スポーツPOTENZA

POTENZA
RE-71RS



ラップタイム短縮を追求した、
リアル・スポーツPOTENZA

POTENZA
RE-12D
RE-12D TYPE A



ラップタイム短縮を追求した、
ハイグリップスポーツタイヤ

POTENZA
RE-07D



株式会社ブリヂストン

【お客様相談室】フリーダイヤル0120-39-2936

受付時間：月～金（土日・祝日および指定休日は除く）9：00～17：00 www.bridgestone.co.jp

BRIDGESTONE

あなたと、つぎの景色へ